

報道関係各位

 2025年9月10日  
 株式会社クロス・マーケティング

## アート展 アニメ・マンガ・絵画が好評 作品そのものの美しさ・迫力や、貴重性が魅力

—アート展・アートイベントに関する調査（2025年）—

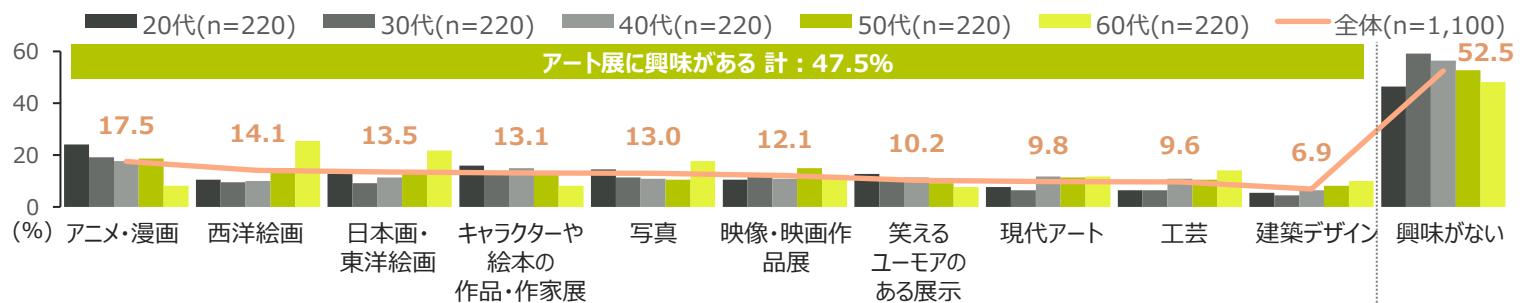
株式会社クロス・マーケティング（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：五十嵐 幹）は、全国20歳～69歳の男女を対象に「アート展・アートイベントに関する調査（2025年）」を実施しました。現代の暮らしに彩りを添えるアート展・アートイベント。その人気と価値観はどうにか變化しているのでしょうか。今回は、アート展・アートイベントについて興味のジャンルや訪問頻度、感じる魅力について分析しました。

◆調査結果の続きはこちらへ ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/report/trend-eye/20250910art>

### ■調査結果

- ✓ **アート展に興味がある人は47.5%と約半数。興味があるジャンル・テーマは、「アニメ・漫画」が17.5%で最も多く、次いで「西洋絵画」（14.1%）、「日本画・東洋絵画」（13.5%）が続く。**  
 「アニメ・漫画」は、20代から50代の幅広い層で最も興味があるテーマとなった。一方、60代では「西洋絵画」「日本画・東洋絵画」が上位で、伝統芸術への関心が高かった。<図1>
- ✓ **年に1回以上アート展へ行く人は44.4%。「1年に1回未満」は42.1%、「行ったことはない」は13.4%。**  
 20代は「年に1回以上」が60.2%と、他の年代を大きく上回る。<図2>
- ✓ **アート展の面白さでは、「作品そのものの美しさや迫力を感じる」（40.0%）と「普段は見られない貴重な作品に出会える」（38.9%）が上位。**  
 60代は、この上位2項目が特に高く、芸術性や希少性での面白さを感じている。<図3>
- ✓ **特に印象深かった展示の内容・テーマでは、「スタジオ・ジブリ」関連の展示が最も多くあがつた。**  
 「モネ」は美術館での絵画の展示のほか、没入感のあるデジタルアートで強い印象を残している。<図4>

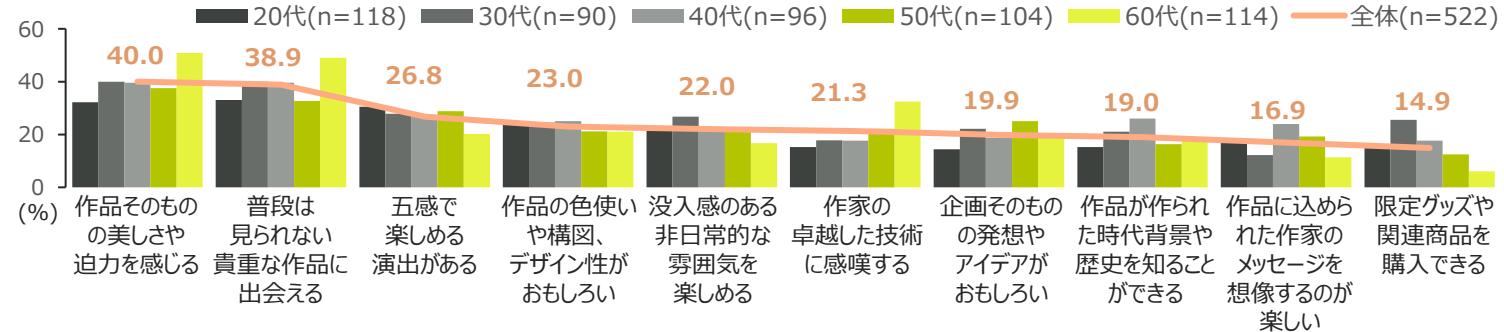
<図1> アート展で興味があるジャンル・テーマ（複数回答） ※選択肢21個のうち上位10項目を抜粋



<図2> アート展への訪問頻度（単一回答）※アート展に興味がある人ベース

n=	年1回以上				1年に1回未満				年1回以上計	1年に1回未満計
	1ヶ月に1回	2～3ヶ月に1回	半年に1回	1年に1回	2～3年に1回	それ以下の頻度	行ったことはない			
全体 (522)	3.6	11.3	14.0	15.5	10.5		31.6	13.4	44.4	42.1
20代 (118)	6.8	15.3	19.5	18.6	13.6	16.9	9.3	60.2	30.5	
30代 (90)	3.3	14.4	13.3	12.2	10.0	27.8	18.9	43.3	37.8	
40代 (96)	4.2	6.3	13.5	9.4	10.4	40.6	15.6	33.3	51.0	
50代 (104)	1.0	9.6	8.7	22.1	8.7	33.7	16.3	41.3	42.4	
60代 (114)	2.6	10.5	14.0	14.0	9.6	40.4	8.8	41.2	50.0	(%)

<図3> アート展に感じる面白さ（複数回答）※アート展に興味がある人ベース／選択肢17個のうち上位10項目を抜粋



<図4> 特に印象深かった展示テーマ・内容（自由回答一部抜粋）

### 1位 シャンソン・ジブリ関連展示 10件

- ジブリの立体建造物展。アニメの世界を3Dに具現化したもので、サイズ感に驚いたり構造物としての技術に感動した。（女性60代）
- 作品の世界観を再現した空間で生の原画を見学し立体的に感動した。（女性60代）

### 2位 モネ 8件

- 角川武蔵野ミュージアム「モネ イマーシブ・ジャーニー 僕が見た光」。壁や天井空間で映像で作品が見ることができ幻想的な世界に浸ることができた。（女性60代）
- モネ展でたくさんの作品を思う存分堪能させてもらい、癒された。（女性60代）

### その他意見

- アニメや漫画の展示  
(スヌーピー、ドラえもん、ガンダム、五等分の花嫁、ハイキュー、SPY×FAMILY、呪術廻戦など)
- デザイン展  
木梨憲武展
- ゴッホ展  
ヨシタケシンスケ展かもしれない
- Tシャツ展  
恐怖心展

### team Labのアート展 8件

- チームラボボーダレス。  
部屋どうしの境界を越えた演出が面白かった。（女性20代）
- チームラボプラネット。  
光の演出や映像の華やかさなど、感動した。（女性50代）

### ■調査項目

属性設問

アート展・アートイベントへの訪問頻度

特に印象深かった展示テーマ・内容

興味のあるアートのジャンル・テーマ

アート展・アートイベントに感じる面白さ

◆クロス集計表のダウンロードはこちらへ ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/report/trend-eye/20250910art>

### ■調査概要

調査手法 : インターネットリサーチ（クロス・マーケティング セルフ型アンケートツール「QiQUMO」使用）

調査地域 : 全国47都道府県

調査対象 : 20～69歳の男女

調査期間 : 2025年9月5日（金）～7日（日）

有効回答数 : 本調査1,100サンプル

※調査結果は、端数処理のため構成比が100%にならない場合があります

### 【会社概要】

会社名 : 株式会社クロス・マーケティング <http://www.cross-m.co.jp/>  
 所在地 : 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F  
 設立 : 2003年4月1日  
 代表者 : 代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹  
 事業内容 : マーケティングリサーチ事業、マーケティング・リサーチに関わるコンサルテーション

### ◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

広報担当 : マーケティング部 TEL : 03-6859-1192 FAX : 03-6859-2275

E-mail : [pr-cm@cross-m.co.jp](mailto:pr-cm@cross-m.co.jp)

«引用・転載時のクレジット表記のお願い»

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。

＜例＞「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると・・・」